教育心理学研究室 ｜ 研究室配属生募集

日本大学経済学部版「教育・学習ツールキット」をつくる

どの学び方・教え方が，どれくらい効くのか。
世界の研究から，この学部のために整理する。



01 Toolkitとは

英国の Education Endowment Foundation（EEF）が公開する，教育研究の要約集。世界中の研究をもとに，さまざまな教え方・学び方を3つの観点で比べられるようにしたもの。

- 効果の大きさ
- 証拠の確かさ
- コスト



02 学部版をつくる意義

海外の小中学校向けの知見は，そのまま大学には当てはまらない。
1学年1500人の本学部に合わせて，3つの立場から整理し直す。

学生向け	教員向け	学部向け
効果的な勉強法	授業の工夫	学部の制度・支援



03 どのようにつくるか

一人ひとりが関心のあるテーマを1つ担当し，次の手順で1ページにまとめる。

1 テーマを選ぶ
3つの立場から関心のあるものを1つ

2 研究を探す
英語のメタ分析・レビュー論文をデータベースで検索

3 数値を読み取る
効果の大きさ・研究の数・対象者を記録票に記入

4 確かさを評価する
研究の数と質，大学生対象か，日本の研究があるかを共通基準で

5 学部に当てはめる
1学年1500人の本学部で使えるか，コストはどうか

6 まとめて公開する
共通の書式で1ページに。相互チェックを経て研究室サイトで公開する。

04 身につく力

英語の研究論文から必要な情報を取り出す力，数値で示された「効果」を正しく読む力，「それは本当に効くのか」「この場面にも当てはまるのか」を根拠をもって判断する力が身につきます。これらは教育に限らず，仕事でデータや調査結果をもとに判断する場面でそのまま役立ちます。

